

令和7年度北海道牛受精卵移植研究会特別講演・シンポジウムについて
下記のとおり開催いたしますので多数ご参加ください

日時：令和8年2月19日（木）

場所：北海道大学 農学部 大講堂（4階）

共催：独立行政法人 家畜改良センター十勝牧場

当日のスケジュール等：

【開会挨拶】（13：00－13：10） 北海道牛受精卵移植研究会 会長 片桐 成二

【特別講演】（13：10－14：10）

「牛の着床前胚情報の低侵襲検出と評価技術の開発」

高橋 昌志 先生（北海道大学農学研究院・教授）

【休憩】（14：10－14：20）

【シンポジウム】（14：20－16：20）※演題名はいずれも仮題です。

テーマ：牛ETの現場活性化に向けて、何ができるか？

1. 体内胚生産の現状と展望（14：20－14：50）

フジバイオサイエンス 藤川 健

2. OPU-IVF 胚生産のチャレンジ（14：50－15：20）

(株)BRAST 池田 哲平

3. 体外受精技術者の養成 現状と課題（15：20－15：50）

酪農学園大学 西寒水 将

4. 20年後の牛胚生産は？（15：50－16：20）

岐阜大学 坂口 謙一郎

【休憩】（16：20－16：30）

【総合討論】（16：30－17：00）

【懇親会】北海道大学農学部 食堂（17：20-19：20、会費4,000円）

企業展示および広告について：

今回の特別講演・シンポジウムでは企業展示、および企業広告につきましては諸般の事情により、中止とさせていただきます。

参加費：

会員・学生会員無料、非会員 2,000 円（贊助企業様におかれましては 2 名様まで参加費無料とさせていただきます）。

問い合わせ：道総研畜産試験場（会計：小山毅）

〒081-0038 上川郡新得町字新得西 5-39-1

TEL : 0155-64-0618

E-mail: koyama-takeshi@hro.or.jp